

道南

伊達はまなす会

藤本 恭子

開催日 9月28日
場所 おたる水族館
参加数 26名

お天気に恵まれ、久しぶりにおたる水族館へ行ってきました。

途中、京極ふきだし公園やあかがわ道の駅でトイレタイムを取り羊蹄山に見守られながら後志の自然を満喫しました。

おたる水族館では、イルカやアザラシのショーやペンギンのかわいい姿に癒され、ちよつとマニアックなせいうちに驚かされ、ゆつくりと楽しい時間が流れていきました。お昼には高校生の女の子が「カメの太郎くんランチ」というオムライスを食べてニコニコしていました。帰りのバスは皆さんスヤスヤと気持ちよさそうでした。



ワクワクのおたる水族館

道南

安平町母子寡婦会

鳥越真由美

開催日 令和7年8月16、17日
場所 国立日高青少年自然の家
参加数 14名うち子供8名



みんなでひだか自然体験

「みんなで日高自然体験！」で目的は自然体験、親子のふれあい、会員同士の協力等、釣り堀体験、薪割り火起こし、アウトドアアクッキング、ラフティングなど専門指導員、ボランティアの方々をええて行く事が出来ました。体験を通して子ども同士の協力が見られたり、親同士の会話が増えました。

仕事や子育てに忙しい母子会員同士の交流が図られたことには大きな成果がありました。

令和7年度各活動

道東

とかち研修大会

音更町ブルースカイ 青木恵美子

開催日 令和7年11月16日
場所 テトラリゾート十勝川
参加数 69名



提言者 久保千鶴 十母連 椿会長

晴れが自慢の十勝野でしたが、11月から空がどんよりとして冬將軍が来たと思われるほどの寒波続きの連日でした。ところが16日だけ十勝晴れになり健やかな気分が集合できた69人の(子供も含み)メンバーです。まずは久々の安否確認をし、十勝連合会椿会長の挨拶から「とかち研修大会」が帯広市つくし会主催で始まりました。

優良母子家庭表彰(1名)後、帯広市つくし会久保千鶴さんの提言「寡婦の貧困」のお話を聞きました。さまざまな条件のじゃまで、何の支援も受けられない片親の所得で子育てをする難しさ、老後を



参加者の皆さん



前に、貯蓄の少ない年金のみでの生活不安、これでもかとせまりくる物価高と悩みの尽きない日々の生活を切々と伝える言葉は、熱い火の粉をかぶった者達の他人事ではない実感と頷かされました。

後半は座席・椅子席・見学席に別れヨガ講習を楽しみました。無理のない体使いで、おだやかな気分を味わう事ができ、心と体が軽くなった気がします。

最後に甲谷会長から道母連の活躍報告があり些細な事でも、一人で悩まずに声を上げてゆきましょうと力強い発言がありました。